



無線部 第86回無線技術競技会(笠松運動公園):6/9(火)

**欧文
 受信
 部門
 第1位**

【大会報告:欧文受信部門で優勝】
 本大会の「欧文受信」において、見事優勝を果たしました！**欧文受信**とは、無線通信でアルファベットの聞き間違い(例:「B」と「D」、「M」と「N」など)を防ぐために世界共通で使われる「**フォネティックコード(国際欧文通話表)**」を聞き取る競技です。競技では、「A」を「アルファ」、「B」を「ブラボー」と発音する暗号のようなコードが、**1分間に約80~100文字という猛烈なスピードでランダムに読み上げられます**。一瞬の迷いも許されない極限の集中力の中で、完璧な聞き取りと書き込み(聞き取ったアルファベットを用紙に素早く書いていく)で、見事トップの成績を収めました。

**方向
 探知
 部門
 第6位**

欧文受信部門 第1位
 情報技術科 3年 佐々木 光輝

方向探知部門 第6位
 電気科 2年 B組 マーティン幸永



【大会報告:方向探知部門で第6位に入賞】
 本大会の「**方向探知部門**」において、県内から集まった53名の中で見事第6位に輝き、入賞を果たしました！**方向探知(ARDF:アマチュア無線方向探知)**とは、大自然の中に隠された**複数の無線送信機(チェックポイント)**を、受信機とコンパスだけを頼りに探し出す「**電波のオリエンテーリング**」と呼ばれる過酷な競技です。電波の強弱や跳ね返りを見極める高度な無線技術・戦略性に加え、起伏の激しいエリアを駆け抜ける強靱な体力が求められます。53名という多数の強豪がひしめく大混戦の中、時間との戦いには走って5つのビーコンを見つけ、見事上位入賞を掴み取りました。

